

3. オゾン濃度試験

実験条件と方法

場 所:西邦電機(株) テクニカルセンター テストハウスA・B
実験条件:オゾナイザー付き攪拌型送風機(HB-306AG-OZ) 2台
ブロー型換気扇(HB-400EX) 1台

※実験レイアウトは別紙参照

[実験内容]

床下モデルにオゾナイザー付き攪拌型送風機、及びブロー型換気扇を設置し、オゾン濃度分布を測定する事により、床下環境に対してのオゾン濃度を確認する。

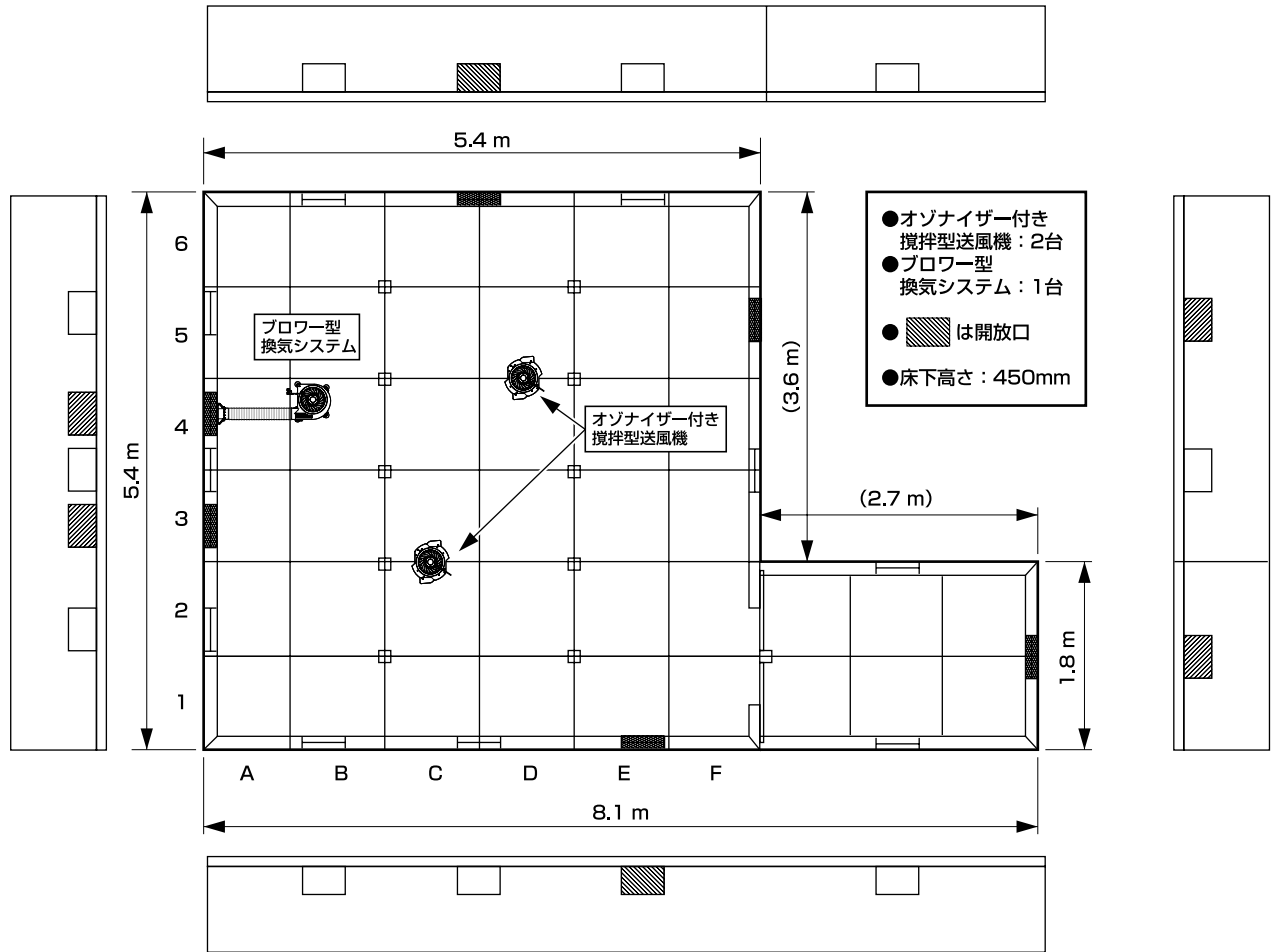
実験結果

※濃度分布図は別紙参照

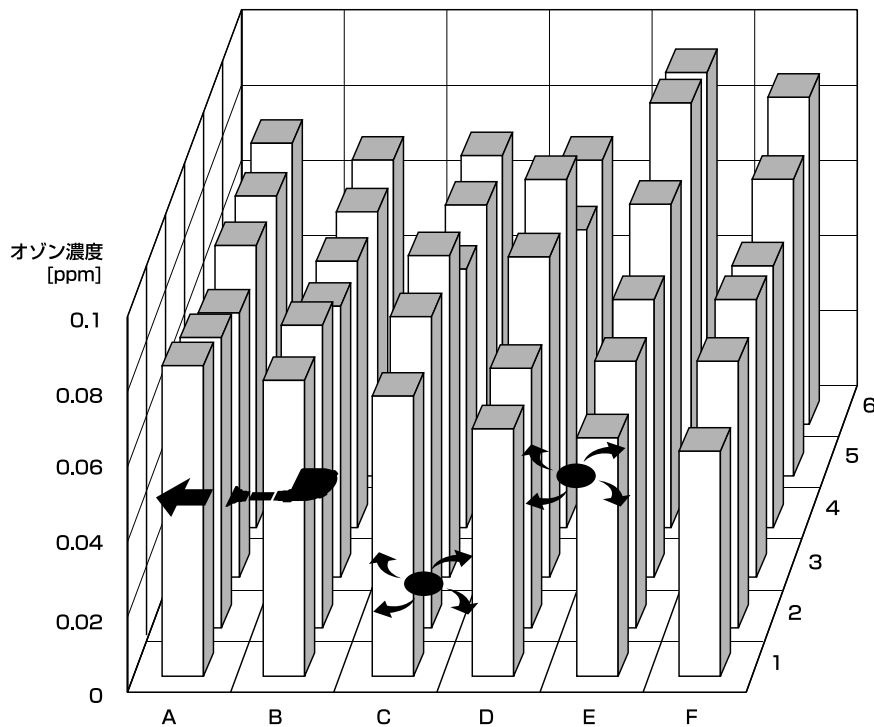
[実験結果]

オゾン濃度分布は、最高値で0.099[ppm]、最小値で0.061[ppm]であり、モデル内でまんべんなくオゾンが分布されています。

●測定レイアウト



●オゾン濃度分布図



- ・最大値：0.099 [ppm]
 - ・最小値：0.061 [ppm]
 - ・平均値：0.075 [ppm]
- (床下外オゾン濃度：0.01 [ppm]以下)